

雑 報

平成5年度水理実験センター年次研究報告会 (筑波大学開学20周年記念行事)

水理実験センターにおける地球環境に関わる地圏・気圏・水圏・生物圏の諸過程に関する研究成果が紹介されます。また、開学20周年記念行事の一環として学内外の研究者による水理実験センター当初の設立の目的、今日までの歩みおよび今後の展望について語られます。環境問題に興味をお持ちの方、水理実験センターはどういう研究をしているかを知りたい方は是非気楽にご参加ください。

日時 1994年3月1日(火) 13:00より

場所 水理実験センター会議室

開会の挨拶 13:00~13:10

古藤田一雄(水理実験センター長)

筑波大学開学20周年記念特別講演 13:10~15:00

水理実験センターの歩みと今後の展望

佐倉保夫(千葉大学)

田宮兵衛(お茶の水女子大学)

池田 宏(地球・水理)

杉田倫明(地球・水理)

一般講演(ポスターセッション) 15:00~17:00

1. 地形材料学からみた斜面地形研究における二、三の課題
松倉公憲(地球)
2. 化学的風化の指標について
小口千晶(地研)・松倉公憲(地球)
3. 阿武隈山地における二、三の土の力学性質と崩壊に対する斜面の不安定性について
寺田憲一(自然)・廣瀬孝・松倉公憲(地球)
4. 香川県北部の屋島と五剣山周辺の地形と岩石に関する予察的研究
国方亮(自然)・松倉公憲(地球)
5. 愛知県豊川上流の乳岩川における平滑な岩盤河床の成因について
鈴木陸仁(自然)・池田宏(地球・水セ)
6. ウェイングラインシメータによる蒸発散量のバラツキの原因とその改善について
田少奮・檜山哲哉(地研)・杉田倫明(地球)

7. 水理実験センター熱収支・水収支観測圃場における地中熱流量
檜山哲哉 (地研)・生川智彦 (自然)・田少奮 (水セ)・杉田倫明 (地球・水セ)
8. 草原生態系-大気間の二酸化炭素・水交換過程(2)群落の多層数値モデルによる解析
三枝信子 (生物)・及川武久 (生物)
9. 草原生態系-大気間の二酸化炭素・水交換過程(1)草原群落の現存量と群落上二酸化炭素フラックスの観測
劉夏 (環研)・及川武久 (生物)・三枝信子 (生物)
10. アカマツ林内における土壌水分の挙動-電磁波式土壌水分計を用いて
横山勇一郎 (自然)・田瀬則雄 (地球)・嶋田純 (地球)
11. TDR 法による樹体内水分量の測定
井上久幸 (自然)・田中正 (地球)・開発一郎 (広島大学)
12. 土壌中の CO² 濃度分布と季節変化について
濱田洋平 (自然)・田中正 (地球)
13. 地表面熱収支の正確な算定のための様々な地表面における射出率の決定
生川智彦 (自然)・古藤田一雄 (地球)
14. チベット高原上の大気境界層構造の日変化
遠藤伸彦 (地球研)・上野健一 (地球)・安成哲三 (地球)
15. 阿蘇西麓台地南部における地下水流動系の研究
樋口篤志 (自然)・嶋田純 (地球)
16. 足柄平野に於ける地下水流動の研究
金谷寿春 (自然)・榎根勇 (地球)
17. 河川における水と砂礫の流れに及ぼす流木の影響に関する大型水路実験
池田宏 (地球)・小玉芳敬 (水理)・飯島英夫 (水理)・Gordon E. Grant (U.S.D.A. Forest Service, Gorvallis)・石川芳治 (土木研)・矢島重美 (土木研)
18. 多自然学川づくりにおける河畔林の効用-久慈川の水害防備林を事例として
吉田かつら (自然)・池田宏 (地球)
19. 礫床に生じるデューン
池田宏 (地球)・伊勢屋ふじこ (上武大)・小玉芳敬 (水理)・飯島英夫 (水理)・John B. Southard (MIT)・Peter R. Wilcock (Johns Hopkins Univ.)
20. 急勾配溪流における砂礫の流動勾配の連続性と堆積勾配の不連続性
渡部真 (地球研)・池田宏 (地球)
21. 凹凸のある河床上における砂礫の跳躍に関する閉管水路実験
小玉芳敬 (水理)・池田宏 (地球)・伊勢屋ふじこ (上武大)・飯島英夫 (水理)
22. 馬見ヶ崎川における河床変動と出水規模との関係についての研究
河村俊一郎 (環境)・松本栄次 (地球)

懇親会

17:00～

注：

地球：地球科学系

地球研：地球科学研究科

自然：自然学類

水理：水理実験センター

生物：生物科学系

環境：環境科学研究科

土木研：建設省土木研究所